

新型コロナウイルス感染症対策

【学校生活における注意事項】

1. 基本的な感染症対策の徹底

- ☆ 手洗いと咳エチケット（マスク等の着用）など基本的な感染症対策を徹底する。
登校時、学内にいるときは常時マスクを着用する。（手作りマスク可）
手洗い場所は、トイレ及び実習室（第1、第2）を開放しているので活用し混雑を避ける（実習室は養生シートを敷いている箇所は下履き可能）

- ☆ 手洗いをするタイミング
 - 学校登校時 ●食事前 ●トイレの後
 - その他 不特定多数の人が触れるものを触った後

- ☆ 以下の行為は感染のリスクを伴うので注意する
 - 鼻に触れる ●目をこする ●指・爪をかむ ●髪、耳、首に触れる
 - 頬杖をつく

- ☆ ハンカチは毎日清潔なものを持参し、貸し借りはしない。

- ☆ 飲料水等も回し飲みしない。

- ☆ 友達同士抱きつかない、タッチングしない（グータッチ、ハイタッチ等）

- ☆ エレベーターは密閉空間です。健康のためにも階段を使用しましょう。視聴覚係等でエレベーターを使用する際は、会話をしない。

2. 教室使用時の注意

- 1) 密集を避ける：机の配置は、原則として横4列、縦10列で使用する。
(変則の場合あり)
授業におけるアクティブラーニングによる学生間の密着、会話は可能な限り避ける。
- 2) 密閉を避ける：教室使用時は、1時間に1回（5～10分）程度、窓を広く開け、こまめな換気を行うとともに、衣服による温度調整を各自行うこと。
- 3) 教室等の清掃：学生が手を触れる箇所（机、ドアノブ、手摺り、スイッチ等）は、1日1回以上消毒液を使用して清掃を行う。

3. 昼食時の注意事項

- 1) 食事前の手洗いを徹底する。
- 2) 昼食時でもできる限り周囲との距離を離し、不要な接触を避ける。
机は黒板の方をむけたままにし、各自の席で食事する。

4. 健康管理について

- 1) 日常の健康管理：健康チェックリストを活用し健康管理をする。
- 2) 自身が感染したり濃厚接触者となった場合は、速やかに学校に報告する。
- 3) 免疫力を高めるためには、適切な栄養摂取と休養（睡眠）を心がけましょう。

5. 休校時の注意事項

基本的な感染症対策は徹底するとともに健康チェックリストを活用し健康管理をしましょう。

新型コロナウイルス感染症は、接触感染、飛沫感染と言われていますが、飛沫感染と空気感染の明確な境はありません。若者の感染も増加傾向にあり、海外では死亡例も報告されています。感染させない、感染しないために個人が感染予防対策を徹底しましょう。一人が感染すれば濃厚接触者のみならず関係者にも影響を及ぼします。家族、友人、学校全体のことを考えて良識ある判断、行動をとりましょう。

今こそ、看護学生でよかったと思えるように2年生、3年生はこれまで学んだことを活かし感染予防対策を徹底してくれると信じています。

自分が感染するリスク、感染しているリスクを考えてアルバイトの自粛、不要不急の外出自粛等不特定多数の人との接触を避けること、密集、密接、密閉を避け、学校再開時にはお互いが健康な状態でお会いできることを願います。